

新会長に三村武教氏

平成21年第12回定期総会は、6月14日午後2時より二中体育館で開催され、役員改選年度にあたり、新会長に三村武教氏(5期)が承認された。(詳細は2頁)



第13号 平成22年3月31日発行
編集
市川市立第二中学校同窓会
会報委員会

市川市立第二中学校同窓会

会報第十二号

会長就任にあたって

三村 武教

平成9年11月に再発足した同窓会は、これまでの12年間、基盤を固め発展して参りました。桑村初代会長、篠崎前会長を始め役員の方々の献身的なご努力と会員各位のご協力に対し感謝申し上げます。私も微力ですが、同窓会活動が少しでも前進するよう努力して参ります。同窓会活動の目的は、会員相互の連携



我が学舎のはらからは

市川市立第二中学校校長 松永 潤

「はらから」とは、「同胞」仲間という意味ですが、校歌では「我が二中の誇り」として「清く明るく直きを心に」と歌っています。受験準備のための校長面接の際、3年生全員に「本当の友達とはどのような友達ですか」という質問をしました。「何で

親睦を図るとともに、母校の発展に協力することにより、母校の発展に携わることになります。発行、名簿の整備・提供、同好会活動等を行うことにより、関係者、卒業生、地域との関係の贈呈、二中タイムホールでの派遣、二中地域コミュニティや学校祭への参加等について参りました。今後これらの活動がさらに発展するよう努めて参ります。幸い理事(総務)評議員会、各種委員(調査)企画・情報管理・名簿(選出)会報・広報・会計・役員(心強い)活動が非常に活発で、一方、課題も数多くあります。政治は、活動の裏づけとなる財源を得ない現実があります。会

出会える「我が学舎・二中」素晴らしいと思えます。私は昭和56年から平成元年までの8年間、二中に勤務しておりました。その間、学級担任として卒業生を3回送り出した後、生徒指導主任を務めるとともに、剣道部とサッカー部の顧問を務めました。幸い縁がありまして、20年ぶりに再び二中に勤務することになりました。同窓会の皆様どうぞよろしくお願いたします。当時、二中を巣立っていつ



三村新会長(中央)と副会長

員各位の層の厚いご支援を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。大幅に削減して参りましたが、なお一層努力して参りました。次いで、名簿の充実です。

「燃ゆる希望の若人」も、保護者となり、現在の第二中学校をバックアップして来ています。中学校時代に手のかかった生徒が、校外に子ども思いの良親、母親になつてくれることが分かります。子育てでも教育でも手をかければかけただけ、その成果は表れるのだと実感しました。歴代の「我が学舎のはらから」の会である、二中同窓会です。ますますの発展をご祈念いたします。引き続き本校の教育充実にご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成22年度・二中同窓会総会ご案内

日時:平成22年6月13日(日) 開場13:30 開会14:00 場所:市川二中体育館

- 主要内容: 1) 議案審議 平成21年度活動・決算報告 平成22年度活動・予算承認
 - 2) アトラクション 日本舞踊 松岡厚子氏(12期) 他
 - 3) 歓談 福引など (茶菓を添いで)
 - 4) 吹奏楽演奏 市川二中吹奏楽部
- 会費: 1,000円(学生500円)

現在、住所未確認会員が4千人減りに参ります。これを補うため、早期に解消したいと考えております。人材の若返りも不可欠です。同窓会の人材が偏りすぎて、配力に少人数でも多く参画して頂き、少人数でも多く参画し、維持発展できるような活動をお願いしております。是非、ご支援をお願いします。願ひ申し上げます。

出欠を5月31日(月)までに同封ハガキにて以下を確認の上、ご連絡下さい

- ①欠席の場合も、必ず返信して下さい
- ②会報を郵送した封筒に記載されている会員番号を返信ハガキに転記して下さい
- ③返信ハガキに50円切手を貼って投函して下さい

平成21年度 定期総会 報告



平成21年度・第12回定期総会は、6月14日午後2時より二中体育館で開催されました。新任の松永潤校長を始め来賓7名、卒業生会員106名が出席、斎藤康理事(16期)の総司会により開会されました。

篠崎實会長(2期)の挨拶に続き、松永校長の挨拶、来賓が紹介された後、議長に井上富美子理事(6期)、副議長に高柳昌弘評議員(14期)が選出され、議事に移りました。

1号議案は鈴木尚賢理事(14期)より平成20年度の活動報告と平成21年度の活動計画の説明があり、拍手多数で承認されました。



受付もスムーズに

した(活動報告と活動計画については3頁参照)。

2号議案は加藤重夫理事(10期)より平成20年度の決算報告と、平成21年度の予算案の提案がありました。ここで、出席者の石井氏(7期)より校歌CDに関しての質問がありました。これに対しては、鈴木理事が制作枚数を回答し、石井氏も了承されました。また、平成20年度の会計監査の結果も適当である旨、会計監査委員より報告されました。その後、採決を行い、拍手多数で承認されました(平成20年度決算と平成21年度予算案については3頁参照)。

3号議案は平成21年度役員改選のため、篠崎会長より役員候補者と評議員補充候補者の提案があり、全員が拍手多

数で承認されました(新役員については3頁参照)。

議事終了後、今回は例年と同様に、講壇に代わりアトラクションが行われました。前半は武藤修次氏(7期)によるマジックショー、後半は柿本正子氏(8期)ほか、千葉県生涯大学の卒業生で構成された



1期の桑村氏(左)も加わった吹奏楽部の演奏



よさこい福祉元会のメンバーが舞う

恒例の「お楽しみ福引大会」の後、これもまた恒例の忠実美幸先生指揮の二中吹奏楽部による演奏がありました。

今回の曲目は、二中校歌CDに収録された曲が流れ、各所で旧交が温められていました。

「よさこい福祉元会」のメンバーによる「よさこい」の踊りでした。講演会とはまた違った楽しさを感じました。

舞台上、出席者の皆さんも楽しんでいました。

懇談タイムでは、バックミュージックに今回制作された

活動報告・計画

平成21年度活動計画

H21・4月1日 60期生新会員入会(180名)

4月9日 二中入学式出席

6月6日 二中体育祭出席

6月14日 平成21年度定期総会開催(新役員体制スタート)

10月11日 須和田祭・ふれあい広場参加

3月31日 61期生代表者への説明会

3月11日 二中卒業証書授与式出席

3月31日 会報第13号発行

・理事会5回、評議員委員会2回

・総会案内及び会報第12号送付作業(H21年4月19日)

・各種委員会・総務企画・広報・会報・情報管理・会計・役員選出)適時

・賛助募金(H21年4月下旬)

・名簿整備と元先宛先不明で返還された会員住所の再調査・旧住所者の住所確定

・クラス会 同期会支援 適時

・会報の充実

・須和田祭・オープンスタイル・二中ブロックコミュニティ委員会・学習支援クラブ等行事への積極参加

・二中校歌CDの普及

・同窓会財政の収支改善

平成20年度活動報告

H20・4月1日 59期生新会員入会(185名)

4月9日 二中入学式出席(篠崎会長)

5月17日 二中体育祭出席(篠崎会長)

6月4日 二中学習支援クラブ・二中タイムに講師派遣(2期篠崎)

6月15日 平成20年度定期総会開催

10月11日 二中学習支援クラブ・二中タイムに講師派遣(14期栗生)

10月11日 須和田祭・ふれあい広場参加

H21・3月1日 二中卒業証書授与式出席(篠崎会長)

(記念品贈呈証書ホルダー)

3月4日 60期生代表者への説明会(三村副会長)

3月31日 会報第12号発行

・理事会(拡大・臨時理事会を含む)7回、評議員委員会2回

・総会案内及び会報第11号送付作業(H20年4月20日)

・各種委員会(総務企画・広報・会報・情報管理・会計・役員選出)適時

・賛助募金(H20年4月下旬)

・名簿整備とクラス会 同期会支援 適時

・名簿判明率の改善

・須和田祭・オープンスタイル・二中ブロックコミュニティ委員会・学習支援クラブ等行事への積極参加

・二中校歌CDを制作

平成20年度 決算書

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,614,301	(1) 「総会」関係費	518,592
(2) 新会員入会金(60期180名)	90,000	① 総会開催費用	(90,679)
(3) 「五十年史」売上金(5冊)	6,400	② 開催通知郵送費	(427,913)
(4) 総会出席者会費等(105名)	103,500	(2) 「会報」関係費	211,138
(5) 賛助金等	1,095,067	(3) 「名簿」関係費	22,425
① 会員賛助金(990,760)		① 展示用名簿印刷費	(13,585)
② 同期会等	(101,000)	② 名簿調査費	(8,840)
(6) 寄付金	(3,307)	(4) 会議費	264,837
(7) 受取利息	1,328	① 資料代・通信費等	(137,337)
		② 会議出席交通費	(127,500)
		(5) 卒業証書ホルダー代	70,300
		(6) 什器・備品等	35,160
		(7) CD制作費	146,457
		(8) その他(競別金等)	30,333
		(9) 次期繰越金	1,611,687
合計	2,910,596	合計	2,910,596

平成21年度 予算書

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,611,687	(1) 「総会」関係費	600,000
(2) 新会員入会金(61期181名)	90,500	① 総会開催費用	(110,000)
(3) CD制作協力金	200,000	② 開催通知郵送費	(490,000)
(4) 総会出席者会費等(100名)	100,000	(2) 「会報」関係費	250,000
(5) 賛助金等	1,100,000	(3) 「名簿」関係費	35,000
① 会員賛助金(1,000,000)		① 展示用名簿印刷費	(15,000)
② 同期会等	(80,000)	② 名簿調査費	(20,000)
③ 寄付金	(20,000)	(4) 会議費	300,000
(6) 受取利息	1,500	① 資料代・通信費等	(200,000)
		② 会議出席交通費	(100,000)
		(5) 卒業証書ホルダー代	75,000
		(6) 什器・備品等	50,000
		(7) CD制作費	175,000
		(8) その他(競別金等)	10,000
		(9) 次期繰越金	1,608,687
合計	3,103,687	合計	3,103,687

同窓会役員 (平成21～22年度)

- 会長(理事) 三村 武教 (情報管理委員長)
- 副会長(理事) 松田 恵子(小倉) (会計委員長)
- 8期 柿本 正子(平林) (会報委員長)
- 14期 鈴木 尚賢 (総務企画委員長)
- 16期 安藤 達夫 (広報委員長)
- 会計委員(理事)
- 1期 井料 喜子(本名)
- 17期 武井 嘉美子
- 理事
- 1期 桑村 益夫 (池田)
- 1期 岡田 愛貴
- 2期 篠崎 尚美 (名簿調査委員長)
- 5期 市川 澄子 (田村)
- 6期 井上 富美子 (田村)
- 8期 松村 恒夫
- 8期 高崎 恒一
- 13期 佐野 純子(服部)
- 14期 野出 博美(網取)
- 14期 高柳 昌弘
- 16期 斎藤 康
- 16期 齋藤 正美
- 25期 栗本 拓彦
- 26期 若田 加治)
- 監査委員 吉田 和雄
- 2期 加藤 重夫
- ◎=新任
- 評議員...新任
- 29期 白根 邦広
- 60期 宮路 啓輔
- 60期 宮原 凛央
- ※上記を含め評議員総数72名

退任にあたって

前同窓会会長 篠崎 實(2期)

21年6月の総会時役員改選において、会長職を退任し、三村武教新会長(5期)にバトンタッチしました。念願の「役員若返り」が実現されたことを有難いと思っております。

想えば平成16年6月、当時の桑村会長からの強い要請を受け、6年間の長期に亘り大役を何とかが果たすことが出来たのも、偏に母校の先生方、PTA、地域の皆さん、そして会員諸君の皆様のご理解とご援助ご協力を戴けたからこそご感謝の念で一杯です。ここに紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

新会長の三村氏はパソコンを駆使して情報の処理、管理に特段の技能を發揮され、運営にあたりますので同窓会活動の更なる発展を大いに期待するところであります。

私自身は今後、「広報委員 会理事」として参加協力させて戴く所存ですが、どうか今後とも同窓会活動に皆様のお力添えをお願ひ申し上げます。有難うございました。

今から14年前に同窓会が再発足し、役員各位の尽力で活動が軌道に乗るにつれ、同期会やクラス会が開催され、校歌を歌う機会が増えて来るようになってきた事もあり、私は数年前から校歌を主体としたCDの制作を提案してきました。当時平成20年7月になり、当時の齋藤校長、高鍋教頭、音楽担当の忠地先生の格別のご支援を仰ぎ、同窓会理事会に制作の具体案を提出するに至りました。理事会では同窓会の財政規模からして危惧する意見や、制作そのものに疑義を示す意見もありましたが、種々論議の末、理事会の承認が得られ、10月に「なりや」とCD制作・普及委員会」が発足し、委員長に鈴木尚賢、委員に井上富美子、印出博美、加藤重夫、高柳昌弘の各氏と私が就任し、その後帆刈隆一当時のPTA会長と、栗本拓彦の両氏が加わり、完成までには前後7回の委員会や臨時の打ち合わせを行い、制作と普及の作業を進めました。

母校の吹奏楽部の全面的支援を受ける為、学校の行事予定を優先させ、録音場所の確保など種々の事情から、平成21年3月末に録音する事を決め、平成20年12月に吹奏楽や合唱に参加するよう同窓生に呼び掛けました。

選曲に際しては校歌のみでなく日本の叙情歌や広く親しまれる歌を考えたが、吹奏楽の譜面が出版されている曲に制約されざるを得ませんでした。

二中校歌CD「須和田が丘」誕生記 桑村 益夫(1期)

制作経費の面では、録音をご子息が吹奏楽部員であられる杉田仁氏に格安の費用でお願いでき、鈴木委員長自ら日本著作権協会と交渉し、著作権料の大幅減額に成功され、更にマスターCDのコピーを台湾で行い、ジャケットの制作費用も節約するなど委員会が全力を挙げて取り組んだ結果、通常の半額程度の費用で500枚を制作する事ができました。

録音に際しては吹奏楽部のOB・OGも数名、合唱にも十数名の同窓生がご参加くださいました。吹奏楽の参加者が少ないが、吹奏楽の録音を聴きながら歌う事になり、音楽的には満足な結果となった事が残念です。

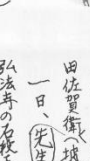
当時の篠崎實同窓会長、三村武教副会長の要請により、学校当局及びPTAの格別のご支援が得られ、また同窓会会員のご支援により平成22年1月末日現在で400枚を普及する事ができ、既にコストを上回り当初の危惧を払拭し、同窓会の財政に寄与しつつあります。

かねてより私が念願していたように、制作と普及する過程で同窓生相互の絆が一層深まりつつあるのは、誠に喜ばしい事です。

著名な作曲家・平井保喜氏が作曲した素晴らしい校歌を含むこのCDを、一人で多くのご同窓会員が手にして欲しいと念願すると共に、関係各位の種々のご支援、ご協力に対し、備忘ながら委員会を代表して心より厚く御礼申し上げます。

須和田が丘に

一 市川市立第二中学校 校歌由緒



(草深 清)

昭和二十二年四月市川市立第五中学校は同前至聖閣小学校の一隔を借りて発足した。五月、同校裏の須和田が丘の当野の高野院分限の茂屋を移転、丘に登る道が狭く、生徒達とスコップ、鎌などで造ったこととを憶えている。校長高山徳裕、教頭能勢一雄以下七名の教員と生徒二五の余名、校章は真蘭の片葉楓のデザイン化を生徒会案による。

二中校歌誕生の時代

宇野沢璋(1期)

英語を教え下さった当時東京大学の学生であった浜田龍二先生のお父上である。

作曲者平井保喜先生は、浜田佐賀衛先生は同郷の出身の間柄である。浜田先生は校歌作詞の事情について「悲痛の思いで作詞した」と述べられた。先生は何か「悲痛の思い」で作詞されたのである。敗戦後間もない混乱の時代に、将来を担う子供達に教員指導されることを「願い」祈り、心をこめて作詞されたのではないだろうか。

平井先生は平井康三郎の名で数々の作曲をされ、「平城山(ならやま)」「ふるさと」の「眠秋(の)雪(の)作曲曲」点として有名である。先生は種々と注意点を述べられて、我々に歌指導をもちかされたのである。秋のまことに有意義な思い出である。秋のことには、二中卒業生は立派な校歌をもちか幸であり、二中校歌は後世に残る名曲であると思う。

草深清先生は、市川二中開校時から2年間に在任されました。

CDジャケット

須和田祭参加報告

10月10日午後豊穡りの校庭。例年通りの卒業生名簿閲覧、活動行事写真展示のほかにも、今年同窓会ならではの出し物として、懐かし遊び「割箸鉄砲」での射的ゲームと製作指導を行っていました。射的の成績に応じてすべての参加者に景品を差し上げましたが、景



品はすべて同窓会員からの寄付で面白さに味をしめて何度も挑戦する生徒さんもあり、また白百合学参加の生徒さん先生と一緒に多々も少し童心に帰って生徒さんと一緒に楽しみました。

今年の経験を活かして来年もぜひまた懐かし遊びによる景品付きゲームを計画したいと思います。

ただ射的場所がヶ所しかなかったため、希望者をおたせしたとては反省されます。また雨天対策や景品の分配などにも来年は留意したいと思っております。

今回のゲーム代金はすべてPTAを通じて学校に寄付させていただきました。

在校生の皆さん！楽しんでいただけましたか？

(広報委員会 16期 安藤 達夫記)

心の音を感じて

伊藤 恵理(60期)

この作品は、伊藤恵理さんが3年在学時に書かれ、「平成20年度 市川市学芸賞」「全国中学生作文コンテスト最優秀賞」「全国中学生作文コンテスト日本放送協会会長賞」を受賞されました。

親が耳が不自由であることに、疑問や不満を持っていました。何で私だけが普通に親と話すことができないのか、悔しく思っていました。他の皆と同じように話したい、そう思っていました。それは、私自身、障害を持つ人に対して壁をつくらうとしていたからなのか、知れませんが。

聴覚障害者は、見かけだけで障害を持つ他人に道を聞かれることもしばしばあります。耳の不自由な人は、道を尋ねてきた人が何を言っているのかさえ理解できません。尋ねてきた

常者との壁を感じることがあります。家族で電車に乗ったときのことです。父と母はお互いに手話を使って会話をしていました。私は普段、普通に話すので手話を交えて話をしています。私にとって手話を使うのは、日常茶飯事のことです。でも、そうでない人達にとっては全く馴染みの無いことなのでしょう。周囲の人達は、私達が手話で話している様子を見物珍しようにじっと見ていました。その中には、私を見てひそひそと隣の人と話す人もいました。私はその時、手話で話すのは止めて、「両親に言ってしまったことがあります。私も実際、幼いとき

人は、そのとき初めて障害があることに気づくのです。人によっては、メモを使って話をしてくれる人もいますが、言っていることを理解できないせいでも、イライラされることもあります。社会には、障害を理解してくれる人と、そうでない人がいます。障害者にとって一番の障害とは、健康者に理解してもらえないことです。うまくコミュニケーションが取れないことです。自分が持つ障害よりも、健康者との交流を深めることの方が、障害者には難しいのです。

身体や知的に障害を持つ人達は、現在でも教育を持つようになり、その人なりの努力をしていけば、可能性は無限にあるはずですが、私の両親も、健康者との交流を深めるため、父は画家としての活動を。母は手話サークルを開いて活動しています。そんな両親を持ったことに今は、誇りを感じています。

障害者には障害を乗り越えるための努力や苦勞があります。でも苦勞だけではなく、自分のできる最大限の力を発揮しようとしています。障害を持つだけで、人と違った見方をしているの、人とうかが、差別や偏見、そういうものが、人ととの断絶や格差を生んでしまっているのではないのでしょうか。どんな人であってもその個性を認め、その能力を生かせるチャンスを与えることが、社会全体の意識の向上につながると思います。

障害者と、そうでない人が、互いに平等である社会を築いていくために、障害を抱える両親を持つ私が、これから様々なバリアフリーを目指していくつもりです。

さらけに広げよう 交流の輪！

7期 第8回同期会

7期B組 小倉 恒清

7期の同期会は6クラス319名で、同期会名簿に住所不明の方があまりいません。これは佐橋省三会長を始め役員皆さんのチームワークの良さの表れです。今年には古希を迎えますが、元気に活躍している方が多いです。



第8回同期会は昨年10月25日に例年通り市川グランドホテルで行われました。元担任の中村肇先生と鈴木元一先生がご出席くださり、お元気な先生方から我々がエネルギーを頂きました。座席礼は武藤君作りの楊枝入れで各テーブルが決まり、今回初めての方も、54年ぶりの再会にも関わらず、昔話に花が咲き瞬く間に仲間入りが出来ました。参加者のスピーチは、「近況報告・自分の健康法・中学生当時先生に怒られたエピソード・アメリカへ長期研修に行く」等々の話に盛り上がりました。市川二中同窓会支援カンパも皆さんに快く協力頂きました。からだに優しい料理も好評で、予定していた3時間は、あっという間に楽しく過ぎてしまいました。次回回は今年10月24日(日)市川グランドホテルで行います。元氣な皆様との再会が楽しみです。

恩師からのお便り

鳥のさえずる緑豊かな皆さんの母校で3年間を過ごすことが出来たこと、ない喜びを感じています。ありがとうございます。これからもよろしくお願ひ致します。

平成21年4月から東国府中学校在転勤となりました。2年間、大変お世話になりました。今後とも、二中同窓会が元氣よく存続されることを心から願ひます。

「懐かしの二中展」新卒出時が思い出され総会に出席しようかと考えております。今年には坐骨神経痛とつきあいながら歩いております。

健康を心よりお祈り致します。脳梗塞の後遺症でリハビリ中です。会員各位のご多幸を祈っています。有料老人ホームに入っています。ひさを悪くして行動が限られてきて残念です。車も運転を止められた。皆さまによろしく。



事をして、その日を心待ちにしていました。今回は3回目だったので、私は初めての参加で少し心細く感じていました。当日は4名の恩師を含め40名が集まったので、その思いは懐かしい顔に出会った瞬間に吹き飛びました。すぐ二中時代にに戻り、青春時代の楽しい思い出に花が咲き、楽しい時間は瞬く間に過ぎてしまいました。余りにも名残惜しいので、二次会にも参加したら須和岡幼稚園、真間・菅野小学校、松戸高校の旧友とも40年ぶりの再会を喜びあいました。この会に参加して本当に良かったと思っております。次回も是非参加したいと思ひます。役員の皆様、大変お世話になりました。有り難うございました。

いつもご連絡ありがとうございます。卒業生のこの活躍を知り、それを励みに私も元気にスローライフを楽しんでいます。総会のご盛会をお祈り申し上げます。

年月が経ると思ひ出はますます強く甦ります。会報は開かれました。多謝、総会にマジックと鳴子踊りで定めさせていただきます。

80歳の坂を感えず少しづつ行動が本意になりました。本年は欠席にて失礼します。会報12号1面の写真で紹介したご盛会に、あの方の出来と楽しんで思い出にあげさせていただきます。

会報をお送りいただきありがとうございます。この度も出席することはお出来なと思います。あの方の出来と楽しんで思い出にあげさせていただきます。

1期 岸田弘 現役で経営コンサルタントと専門学校講師をしています。本年4月に「フランチャイズビジネス概論」を出版しました。

「おにぎり会」

1期B組 岸田 弘

「おにぎり会」は、おにぎりを食べながら昔話をする会として発足したのですが、1期生ばかりでなく、わずかではあるが、先生・3期生・5期生、ときには16期生も参加している。第1回は91年に開始されて、今年3回開催され、基本的には1月「七福神めぐり」、4月「お花見」、10月「東京近郊の散策」である。「七福神めぐり」は、1年の健康を祈念して4〜6km歩きながらのおしやべりと、最終地での喫茶店のおしやべりが楽しい。4月「お花見」は、各自が、おにぎり・ちらし寿司・各種つまみ



1期 澤村啓之助 二中からも素晴らしい人材が出ていくことを嬉しく思います。

1期 松本代田文字 元氣に暮らしています。会報がら色々と思ひ出されて気持ち若返ります。C.D.を楽しみます。

1期 森元高松山江 いつも会報を読ませていただき懐かしくて気分が若返ります。

1期 石橋石徳良子 会報を読むたびに卒業生の多分での活躍を嬉しく思います。姪の娘が桑村さんとCDを制作したと聞き是非聴きたいと楽しみにしています。

1期 箱崎石野佳子 会報を拝見するのが楽しみです。格調高く充実した内容の二中校歌がCDになりました。由、合唱に参加出来る残念でした。お慶びを託して申込みます。

・酒・飲物を持参して交換しながら車座でのおしやべりは昔話がつきまわります。ご数年は「多摩湖」の堤防の耐震工事のため「市川」・「多摩森林公園」武蔵野陸橋・新宿御苑・「小金井公園」2ヶ所を変えたが、09年は多摩湖狭小公園が復活した。

「秋の散策は、高麗の里(市川)」「昭和御用邸記念公園」「六義園・旧古河庭園」「真鶴半島」神代植物園」に行った。

10年は第38回：1月7日「池上七福神」第39回：4月3日「多摩湖狭小公園」第40回：10月23日「鎌倉(浄妙寺、報国寺)」「杉本寺」で、11年は、第41回：1月「東海七福神」、第42回：4月「市川お花見」、第43回：10月「都内名所散策」の予定で、どなたでも参加できますので、ご希望の方は左記に連絡してください。

1期生は、2年に1回同期会(10年予定)を開催しているが、B組はその間の年にクラス会を開催し、11年からはクラスを超えて「おにぎり会」のメンバーにも声をかけることとなったので振るって参加をおすすめする次第です。ただし、この会は1期生限定。(連絡先)(Eメール)

ゴルフ愛好会「須和田会」

ゴルフ愛好会は、年2回ゴルフを楽しむ方が親睦は、輪を広げています。場所は問いませんが、ゴルフのお好きな方は非会員になつて下さい。※現在非会員数30名(1期5名)連絡先は、10頁の掲示板を参照下さい。

1期 並木一朗 今回は幸運にも日本に居ることにになり、皆様にお会い出来るのを楽しみにしております。

1期 渡辺一善 日下、佛語の文法に苦しんでいます。タラの坂、ウツゴミ等山菜採りを楽しんでいました。

2期 山田正 全員の写真が素晴らしく、迷いが無い。無心の仏のような表情、私も外れて良かった。いつもお便り懐かしく拝見しております。

2期 横濱内田たけ いろいろお便り懐かしく拝見しております。2期 渡辺智美 連絡がありありがとうございます。元氣に過ごしています。

3期 河内喜義 多数の卒業生名簿整理発送していただきありがとうございます。我家では親子三代、中で、本年孫が1年生です。2期 中田正 会報を有難うございます。毎年楽しんでいます。2期 横濱(浮谷)谷幸子 徳島さん、長いこと会長職のご苦労様でした。同期として感謝しています。2期 石井啓吉 会報のカラリ化、内容記事も充実されました。出席予定です。総会の成功を祈ります。3期 河内喜義 多数の卒業生名簿整理発送していただきありがとうございます。本年孫が1年生です。3期 古屋洋一 会報、毎年楽しんで読んでいます。昨年50年連続けたサラリーマンを卒業し、今は好きなきりたん、鉄道写真撮影など採集防止の為に出かけたいです。3期 渡辺(我孫子)エイチ 会報楽しんで読ませていただきました。3期 熊谷(鈴木)順子 開港150年にあたり横浜ユネスコでも11月に全国大会開催されます。須和田の中学時代懐かし思い出します。中2で九州に転校した私にも連絡が来る様に下さった事に感謝です。

3期 富川(坂本)敦子 相変わらずの通院生活を送って居ります
 3期 入村春山 講演で校歌作詞者の話を聞いた事思い出した
 3期 松村茂 市川体育会副会長・スポーツ振興審議会委員と10年の千葉県準備委員として張り切っています
 3期 大西正純 まだ、毎週ゴルフをやっております
 4期 栗山博明 いつも会報をありがたうございます
 4期 栗山博明 いつとも会報をありがたうございます
 4期 山内良一 尚、27年3月卒業された教養院さんと連絡をとりたいのですが返って下さい
 4期 松田(南大)誠一 総会の後に真間あたりの居酒屋で旧友達と閑談でまた喜んで出立しています
 4期 アレンジメント、けいけいかなあ、誰かがアラングメント、パークゴルフ、ランドゴルフ等やり、毎日元気で頑張っています
 4期 大賀寛彦 70歳になりました
 同期会の開催待つています
 5期 田口喬 会報にある5期の古希の会、次回も楽しく出来るように頑張りたいと思います
 5期 中川康彦 古希を祝う会、楽しい会を有難うございました
 5期 島田(谷川)藤子 左足首複雑骨折し1年半になりました
 5期 田巻(岸浪)治代 会報ありがとうございませ
 須和田が丘のあの校舎を思い出します

5期 菊地(瓜田)久子 遠くで出席できません
 5期 丸山藤井初子 七十の坂をやつと越えてはゆつくり歩むことになりそうです
 5期 高橋(崎崎)順子 過日、同期会に出席したいがともっとになり、楽しみを過ぎまして頂きます
 5期 野崎(国府)一枝 会報、拝読し嬉しがらさ
 6期 神山(栗山)孝子 井上様、いつもお世話になってます
 6期 池田(鈴木)清子 井上様より同窓会のお誘いの葉書を頂きました
 6期 本多(形原)保子 卒業後、卒業して出席した時、親で卒業して出席した時、息子の時、また来年をやらせていただきます
 6期 平林和夫 6期・井上さんに同期会をするようにお願いして下さい
 6期 小林(井)克子 古希を迎える年齢になって、初めて出席致します
 7期 戸泉たき子 仕事のため欠席させていただきます
 7期 久久保(野村)千代子 満開の桜の時季、二中の正門までの坂道でも爽やかに気持ちよく花見をさせていただきます

7期 佐渡義明 元気で暮らしています
 7期 栗田短男 自分へのやりがいとが出来る事、海外旅行等々
 7期 若木(高塚)紀代子 会報懐かしく拝見いたしました
 8期 今村(松本)美由子 会報でお世話になった先生の計帳を拝見すると残念でなりません
 8期 菊地(田中)徹子 実家には年に何回も訪ねて見舞いを送ります
 8期 小平(高島)洋子 毎回、会報をとても楽しく読ませて頂いて居ります
 8期 渋谷(佐治)千恵子 元気に頑張つて孫の世話をしております
 8期 小川毅 中学卒業後一度も学校に出席した事がないので一度は総会に出席したいと思つています
 8期 小澤謙 卒業から半世紀を経て手にする会報の「絆の大切さ」を標す内容に感慨いたしてございませ
 8期 細谷(山田)恒明 3日前から出席できました
 8期 山本(関)伊津子 お世話様です
 8期 松村恒夫 副会長として貴重な経験をさせていただきました
 8期 高野(青木)浅子 還暦とはなりの直しの旅を思っています
 8期 池田憲司 大学のOB会の役員としておりOB会との打合せのため14日は欠席させていただきます
 8期 川上(久保)みづ子 総会楽しみにして、特に忠告先生はぜひ「パン」の演奏を大喜びです
 8期 佐々木(久)あゆみ ございます

8期 大木(露山)智津子 昨年の講演楽しみに聞きました
 8期 田代(立川)千代子 毎年の6月になると二中の同窓会が楽しみです
 9期 田中(伊藤)加代子 息子2人は独立して夫婦二人の生活です
 9期 五十嵐洋二 小菅先生はお元気ですか
 10期 丸山孝平 卒業して50年になったのが初めて参加です
 10期 秋谷征子 昨年初めで楽しんで参りました
 10期 遠沼美 私も3Bは交友関係をずっと継続しています
 10期 永井誠 小生、現在も仕事中心の校歌を歌いたく存じます
 10期 永野(永野)亮子 会報有難う御座います
 10期 桑谷(武蔵)尚江 賛助金送金させて頂きます
 11期 森林(美恵) 3年前には11期会員の住所判別がわずか数名でしたが、今回の会報に40名とありましたが、少しづつ会員の輪が広がっていくことを楽しみにしています

11期 田中(六谷)晴子 お習ひした事は無いですが、鹿倉先生の元気なお姿に胸が熱い感じがします
 11期 三浦浩 遠慮絵を描いたり地球をやってたりブログを書いたり人生をやりたいと思つています
 11期 勝田(松村)頼子 毎年来る会報を楽しみにしております
 11期 山崎(山崎)寛子 名簿が欲しいので手続き教えて下さい
 11期 島宗(三田)美穂子 年を重ねると卒業した学校への懐かしさは増えるものですね
 11期 高津(栗原)あや子 今年が高齢者と呼ばれる年となりました
 12期 横山昌弘 木造校舎と赤土の舞う校庭、テストの模範など思い出します
 12期 浦上(真島)映子 今では親子3人吹奏楽に携わっています
 12期 山口光清 繰越金が増加しています
 13期 笠倉(秋谷)光代 出席できなかったが、申し訳ありません
 13期 内田(桑谷)房枝 今回は欠席させていただきます
 31期 山梨恵里 会社の研修期間と重なってしまいました
 31期 浦上(真島)映子 今では親子3人吹奏楽に携わっています
 31期 新正(新正)勇 お蔭様で元気に頑張っています
 33期 高梨(由紀) 家にはいませが、元気が過っています
 33期 白井(御酒)望 娘が小6になりました
 51期 孫逸都 今年修論書きます
 51期 永瀬(社会)人になりました
 55期 粟山(松村) 就職活動が開始いたしました
 58期 成松(田中) 同窓会行事は時間合わず出席出来ません
 58期 菅阿利紗 来し高校生活を送っています
 58期 宇田(山崎)卓馬 当日は部活の試合があるため欠席
 59期 相川(相川) 元気に高校に行っています
 60期 金原(音吉) 国府台高校に入学しました

13期 藤城(赤松) 会報有難う御座いました
 13期 寺田(亀井)美喜江 会報いつも懐かしく読ませて頂いております
 13期 板橋(井原)正子 会報を見る真間川の様子、校庭の砂はほのほの思いますが懐かしく思っています
 13期 黒田(澤邊)明子 会報で川和川先生、懐かしく思っています
 14期 植葉(葉)明 定年後、日々是好日で楽しんでます
 14期 伊東(平田)妙子 昨年初めて参加しました
 14期 安川(私)は6月をもって退職し宮城県の自宅に戻ります
 14期 黒田(澤邊)明子 会報で川和川先生、懐かしく思っています
 14期 坪能(高岡) 現在、芸術音楽の作曲家による国際組織「日本現代音楽協会」の会長に就任
 14期 藤城(赤松) 会報有難う御座いました
 14期 東條(白下)真知子 昨年の同期会に出席できませんでした
 14期 高橋(高島) 和子 毎年、国立美術館にて展覧会開催中

14期 高田(高田)桂子 皆様にお目にかかれるのをたのしみにしています
 14期 小林正文 1年の時の担任が瀬川先生
 14期 茂木(佐久間)敏子 元気に過ごしています
 14期 藤野(岡崎)泉 いつとも会報を楽しみに読んでいます
 14期 服部(田中)恵美子 同期会に卒業後初めて旧友に再会
 14期 松岡(男) 4月より立教セカンドステージ大学へ通っています
 14期 鈴木尚貴 今年の総会も前にいにも増して盛況になると思います
 14期 松本直三 今年2月まで定年退職しました
 14期 半田(荒木)純子 会報の「会員だより」楽しみに読んでいます
 14期 加藤(石田)幸子 元気で毎日忙しかつ過していますが
 14期 長島(藤原)和子 毎年、国立美術館にて展覧会開催中

16期 斎藤康 桜子 古谷雑橋 亀井院 石段弘湯寺 忠澄堂 ひやこ亭 石黒浩哉 三本松 つるやま 東宝鈴本 遷居とはなりの直しの旅を思っています
 16期 池田憲司 大学のOB会の役員としておりOB会との打合せのため14日は欠席させていただきます
 16期 川上(久保)みづ子 総会楽しみにして、特に忠告先生はぜひ「パン」の演奏を大喜びです
 16期 佐々木(久)あゆみ ございます
 17期 岩崎隆 初孫誕生、長女が男子出産、母子共に健康です
 18期 須藤滋 所用のため同窓会総会は欠席させていただきます
 18期 杉山野村(照枝) 会報で山下先生の杉山野村を見つけた
 19期 増田(志原)美代子 村上正治先生の指揮で四部合唱で歌われた校歌「須和田が丘、私はアルトで半音下がっています」が懐かしく思つて居りました
 19期 小林弘之 盛岡に来て6年目となり、40年以上も前に同窓会を卒業したんだと改めて思い
 19期 真壁(中里)繁子 パートの薬剤師をしています

20期 相田修 4月に同期会に出席を楽しみたいと思つています
 22期 木村隆城 スペイン(マドリッド) 在駐
 22期 手紙(松本)津都子 母から二つから手紙が来ていると送つてもらってびっくり、何十年振りに、急に懐かしさが入り込んできました
 23期 上原(松林)美穂子 初めて、同窓会のお知らせ頂きました
 25期 根本孝雄 平成21年度中に転居になりました
 26期 佐々木智子 大阪からでは遠すぎで残念です
 26期 板垣(原)清美 今年はいよいよ50の大台に突入です
 27期 菊池(根本)智子 懐かしい思い出、出所出来ないのが残念です
 28期 石(森川)幸子 初めに、友達にも会いたくなりました
 29期 中元(元浩) 昨年アメリカに転居しました
 30期 小島(一秀) 総会ご準備などお疲れ様です

【訃報】
 賀賀沢 明先生 平成19年4月
 三橋 淳二先生 平成19年12月16日
 小菅 三郎先生 平成19年12月16日
 日和田利征先生(享年85) 平成20年12月15日
 吉田健四郎先生(享年85) 平成21年4月5日

転居の際は郵便局に転居先を連絡し、同時に新住所を同窓会へお知らせ下さい。

恩師を訪ねて



伊藤 喜之先生
よしゆき

「智恵の海は限りなく深し
徳行の善は限りなく大なり」

伊藤先生は、昭和36年二中に赴任され4年間、理科と保健体育の教鞭を執られました。又同時に当時のバレーボール部の顧問として指導、成果を挙げられ、県大会準優勝に輝きました。その後、教員として保健体育を通して社会体育にも多大な貢献をし、大きな足跡を残されておられます。

12月吉日会報委員ら数名で、ご自宅にお邪魔致しました。先生のパレーボールとの出会いは故郷信州諏訪の旧制中学校でのクラスマッチであった。女子の競技と想っていた9人制バレーボールに、ハイフセスターで出場し、ボールを廻し活躍、才能を発揮され優勝に導いた。そして、この事こそが、千葉大學生・教員時代の選手生活、更に千葉県バレーボール協会副会長として現在も尚、その任にあ

たるバレーボール人生60余年の始まりでもあった。昭和中28年より、市原市の公立中学校・市川市立五中・二中教諭を経て、市川市少年自然の家所長、国分小・市川小・大柏小の校長も務められた。その他バレーボールの審判員養成、ママさんバレーの普及、市川市バレーボール協会会長（昭和48年から現職）、千葉県教育庁体育課指導主事兼スポーツ指導係長等と沢山の職歴を持つ。



「力」のごもった先生の熱井に聞き入る

平成12年、文部大臣より体育功労賞、同16年、日本バレーボール協会より功労賞等数多く受賞もされている。「バレーボールの練習は非常に厳しかったが、その苦しい体験が、後の人生の困難に立向かう助けになった」と思いを馳せる。かつてのバレーボール部員は、「練習は厳しかったけど、終れば明るく本当に面会見の良い先生だった」と当時を語る。

昨年8月喜寿を迎えられ、お元気に、ゆめ半島千葉国体の準備に市川市体育協会会長（平成10年から現職）、市川市社会教育委員会等としてお忙しい毎日だが、忙中閑有り。週一回のボウリングと野菜作り（30分）に精を出す。先生は何時でも何処でも、何事にも、全力で向き合っておられる。そしてその姿こそが周囲の者に元気を与えているのだとお話しを伺い乍ら思った。降りに出した雨に気づいた先生は私達を見送って下さった。

（文責 13期 佐野 純子）
には真間駅やオリジナルの商店街を設計製作し、配置してみました。実物とはほど遠いですが、イメージの中で昔を思い出しながら、ジオラマ作りを楽しんでおります。

昨年、名古屋「丸栄デパート」「銀座松屋」「幕張メッセ」「大阪ジョーシンデンキ」の4カ所に、鉄道模型メーカーからの要請で出展致しました。今年も出展予定がありますので、皆様にもお越し戴き、ご覧下されば幸いです。

☞ 22年度総会会場に展示予定です。

ジオラマ作り」に熱中!!



先輩後輩



吉澤 三喜男（12期）

定年後に『男の料理』でも習おうか? とカルチャーセンターのパンフレットを見たら『ジオラマ製作講座』を発見。「料理もジオラマも作ることに変わりはない」と生来の行き当たりばつりの性格がここでも現れ、早速手続きを取り、月2回の講座通いを丸4年続けております。

ジオラマとはどんな物かと簡単に申せば、イメージ上の風景を1/150(または1/190)のスケールで再現した立体絵画のような物です。ちなみに1/150で人物を作ると、約12ミリの身長フィギュアとなります。これを基準に山河・草原等の地形（木材・発泡スチロール、紙粘土、石膏等）を作り、そこに鉄道レールや道路を敷設し、イメージに合わせた建物を模型用角材、紙、プラスチック板等で設計製作して取り付けます。

写真のジオラマは、真間小の入学式（昭和33年）をイメージし、600ミリ×900ミリのベースの奥半分を手古奈山（桜の山）と真間小を分校化）と須和田が丘（新興住宅地）にし、山の手前には真間川と桜並木（ぼんぼりはグラスファイバーで作り、夜には点灯します）、最前面

封筒の宛名に間違いないのある方は同窓会までご連絡下さい